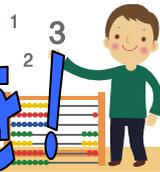


## 総合訪問第3弾

# 10年後20年後の岩手を育成する人を育てる教育を!



総合訪問も後半に入りました。毎回、どの学校からその学校のよさ、素晴らしさを学んでいます。今回も3つの学校から、多くのことを学びました。

### 奥州市立白鳥小学校

#### ●一人2回の授業研

研究主題(国語)について一人1回授業研を行っています。また他教科に

ついても「交流の場」を取り入れ一人1回ミニ授業研を



行っています。全職員で授業力向上を目指しています。

複式学級では、異学年の授業を聞きしながらも、自学自習に励む児童の姿が印象的でした。

#### ●キャリア・表現力の育成

6年生では自分の夢を語り合う授業が行われました。「前沢牛を世界のブランドにしたい」といった堂々とした発表がありました。

スピーチ朝会ではノー原稿での発表がなされているとのこと。表現力がよく身につけています。

#### ●復興教育の視点で

道徳等全体計画の見直しを図っています。「誰かと一緒に、誰かのために」「白鳥が好き、岩手が好き」、岩手の復興を担う子どもが育っています。

### 金ヶ崎町立西小学校

#### ●高きを目指す西小学校

この言葉をスローガンに子どもたち一人一人が輝く学校を目標にしています。

そのために、「学級まなびフェスト」を作成し、学級担任一人一人の創意を生かしながら取り組んでいます。先生方の参画意識も高まり、協議しながら目標達成に向けて頑張っています。

#### ●地域からの協力 150%

家庭・地域とともに、子どもを育てています。

「坂水庭田植踊」を継承し地域の祭り等へも参加しています。



また、開校以来保護者の方々手作りの竹馬を活用した「竹馬大会」も行われています。これは、健康づくりにもおおいに役立っています。

#### ●目標や見通しをもった学習指導

学力向上に向けて、学習課題とまとめをしっかりと位置付けるとともに、単元や単位時間の学習に見通しをもって取り組ませています。

### 平泉町立平泉中学校

#### ●確かな学力の確立

教科の年間指導計画を明確にし、指導目標の達成に向け努力しています。また、復興教育の視点や各種学力調査等を視野に入れた補充学習も位置付けています。

さらに、表現力の向上に努めようと、チャイム席やあいさつ、返事、聞き方などの「学習5項目」を徹底しています。

#### ●「郷土・平泉学」の推進

平泉の文化遺産について、体験活動を取り入れたり、「郷土・平泉学」のテキストを活用して知識理解を深めたりしています。1年生で検定合格を目指すとともに、学年を追って段階的に学習を進めています。これによって、郷土への理解と誇りを培っています。

#### ●体験活動を取り入れた

##### キャリア教育

子どもたちがデザインし、地域の木工所の方と一緒に作り上げた椅子が、「キッズデザイン賞」「グッドデザイン賞」を受賞しました。自分たちの誇りになっています。



## 目標達成型の学校経営を!

《外山敏所長の挨拶より》

PDCAサイクルで学校経営を行ってほしい。特に**C→A**を充実させることが大切。内部評価・外部評価も適切に行ってほしい。

